

鋸南自然教室を終えて

5年担任 長澤 順子

1月9日(月)～11日(水)までの3日間5年生は、鋸南自然教室に行ってきました。天候が心配される中、3日間予定していた行程を全て行うことができました。

鋸南では、素晴らしい景色の大房岬で楽しんだスコアオリエンテーリング、岩井海岸での地引網体験や富山登山、『いきいき体験共和国』でのバター作りや動物とのふれあいなど、豊かな自然の中でたくさんの体験をすることができました。また、肝試しやレクリエーションでも、仲間との友情を深めることができ、自分たちが考えたスローガン『友情と協力を大切に、よい思い出をつくろう！』の通りに、楽しい思い出いっぱいの自然教室になりました。

その他にも、宿舎での集団生活を通して、協力とは一人一人が心がけなければならないという事や一人一人の役割の責任の重さを学ぶことができました。そして、友達と協力したり支え合ったりしたことの大切さや気持ちよさを実感することもできました。

この鋸南自然教室で経験したことを活かし、最高学年に向けてさらに成長していけるよう見守っていきたいと思います。



冬休みの宿題について

研究主任 伊澤 正行

冬休みまで残りわずかとなりました。夏休みは、前学年までの基礎的・基本的な学習内容を定着させるために、「チャレンジ教室」を行いました。冬休みは期間も短く、また日本の伝統文化にふれる機会の多い時期でもありますので、次のものを宿題として行わせてください。

- ①書き初めの練習をすること。(1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆。)
- ②年末年始にゆかりのある日本の伝統行事(すす払い、正月飾り、初詣、餅つき、七草粥など)を、たくさん体験すること。
- ③別紙で出される、俳句をよむこと。

学年により、お子様の学習状況に応じて、個別に宿題が課される場合もあります。いつもより、ご家族で過ごす時間が長くなると思いますので、お子様と新年の抱負などを話し合われて、新しい年が豊かになるようにしてください。